

今回の負荷試験について

負荷試験日程

西暦 年 月 日

負荷試験食品

()

負荷試験前をお願いしたいこと

下記の薬は（ 月 日）から中止してください

抗ヒスタミン薬（アレジオン、ジルテック、クラリチン、アレロック、アレグラ、ザジテン、ザイザルなど）、抗ロイコトリエン薬（オノン、シングレア、キプレス）、 β 2 刺激薬（メプチン、ホクナリン、ホクナリンテープなど）、テオフィリン（テオドールなど）。ただし、ステロイド吸入薬（パルミコート、キュバール、フルタイドなど）や塗り薬、点鼻薬、点眼薬は通常通り行って下さい。

アドエアまたはフルティフォームは、前日夜から中止してください

体調の管理について

喘息や湿疹のコントロールが悪くならないように必要な治療を行ってください。コントロールが悪い場合には負荷試験を延期することがあります。また、風邪や胃腸炎などで体調が悪い場合にも負荷試験は延期することになります。

負荷試験当日について

もってくるもの

負荷試験食

※持参してもらう場合：

- ・ 食品は自宅で調理していただいたものを、持ってきていただくこととなります。
- ・ お子さんが負荷試験で食べきれる量で準備してください。
- ・ 味付けが必要でしたら、普段使用している調味料（醤油、塩、ケチャップ など）やジャム、はちみつなどをお持ちください。一緒に食べる白米、カレーなどを持参していただくこともできます。

この書類（説明書と同意書）

- 症状が出たときに飲む薬
- 嘔吐したときのための着替え
- (牛乳など液体の負荷試験の場合) マグカップや哺乳瓶など本人が使い慣れたもの
- フォークやお皿、コップ類はご持参ください。
- お気に入りのオモチャや絵本など

集合時間

当日は () 時まで小児科外来にお越しください。遅刻された場合は負荷試験を延期させていただきます。

注意事項 (必ずご覧ください)

- おなかが減っていないと負荷試験食を食べきれないことがあります。負荷試験前の4時間程度は食事を控えてください。ただし、小さいお子さんの場合には、空腹で機嫌が悪くなることもあるため軽めの食事(ミルクや母乳を含む)は可能です。
- 負荷試験中は全身の診察を何度も行いますので、脱ぎやすい服装でお越しください。

西暦 年 月 日

説明者 : _____ (自筆)

食物経口負荷試験に関する同意書

() 殿

私、_____は、(説明者) _____氏から、「食物経口負荷試験に関する説明書」に記された内容について、十分な説明を受けるとともに質問する機会を得ました。この説明により予定されている食物経口負荷試験について、

理解しました。担当医師の指示による実施に同意します。

理解しましたが実施することに同意しません。

西暦 年 月 日

患者： _____ (自筆) 代筆

代諾者： _____ (自筆) (続柄：)